

あきた エコマイスター NEWS



✿ あきたエコマイスターとは… ✿

環境あきた県民塾を修了し、「地域の環境保全活動のリーダー」として県に登録された方々です。地域におけるごみの3R、省エネの実践、クリーンアップ活動、森林の保全活動等を率先して実施しています。あきたエコマイスター協議会は、県北・県央・県南の3箇所に設けられており、様々な活動を実施しています。

あきたエコマイスター

秋田市大森山動物公園植樹活動



- 日時: 11月10日(金) 13時~16時
- 場所: 秋田市大森山動物園内 (ピクニック広場・ビジターセンター向い土手西側側面)

大森山動物園の環境保全・環境学習活動のため、「エコの木」の植樹作業及び「芝桜」の植栽作業等を行いました。当日は晴天にも恵まれ、植樹日和でした。参加者15名(エコマイスター10名、一般2名、その他3名)。

ピクニック広場には、プルーン(西洋スモモ)苗木を「象さん堆肥」、バーク堆肥及び竹炭等を与えて植樹しました。また、ビジターセンター向い土手西側側面には生えている古芝を根から剥ぎ取り、濃いピンク色の芝桜を20~30cm間隔で堆肥や化学肥料を与えながら50株を手植えました。降雨による流出から守るため、苗床を二段の階段状にする工夫を取り入れました。「春には可愛らしいピンク色の芝桜が観られるように…」と思いを込めて、チームワークを発揮し、手際よく植え付けました。

普段とは違う体を使った作業で大変でしたが、皆さん元気に最後まで頑張って完了させてくれました。本当にお疲れ様でした。これから5~10年後に、参加した皆さんの汗が結実することを切に願っております。



大森山動物公園植樹活動

植樹内容 <プルーン(西洋スモモ)苗木の品種名>
 パープルアイ(ジョーク)…2本、バーバンクグランドプライズ…2本、シュガー…1本 (合計5本)
 (3品種を植樹する理由は、これらの内2品種が自家受精できないためと、病害虫や土地等の環境条件で枯死する危険性を小さくするため。また、育った実は、おさるさんのごちそうになるそうです。)

- その他
- ・10月7~8日(土・日) 第17回あきたエコ&リサイクルフェスティバル
 - ・10月29日(日) 平成29年度秋田県読書フェスタ
 - ・12月2日(土) 由利本荘市科学フェスティバル(海のごみ問題(漂流ごみ)の展示、端材や流木、森の木の实を使っでの工作など)

あきたエコマイスター県央協議会 川越 政美



海のごみ問題の展示

バイオガス発電施設見学&温暖化防止講演会聴講

12月9日(土)、秋田市内の施設見学と講演会に参加しました。秋田市向浜にあるバイオガス発電所は、9月に操業開始した施設です。食品残渣をメタン菌で発酵させてメタンガスを回収し、ガスエンジンを使って発電を行っています。発電の規模は、1日50tの生ごみから最大で750kWの発電能力があります。

概況説明を聞いてから設備を見学し、質疑応答も活発に交わされた見学会でした。また、「秋田のポテンシャルを活かした地球温暖化セミナー」に参加し、千葉大学客員教授の木場弘子先生による基調講演を聴講しました。ユーモアを交えた講演を楽しみながら聴講し、地球環境問題も家庭の話題に変えて、身近なことから取り組んでいこうと改めて考えました。

とても充実した一日でした。参加者23名(一般市民2名含む)。

- その他
- ・7月8~9日(土・日) 大館市エコフェア&マンモスフリーマーケット11(3R及び地球温暖化のパネル展示、資源循環として新聞広告を使ったコマ作りなど)
 - ・環境講演会、現地見学会(能代山本/大館鹿角/北秋田支部)

あきたエコマイスター県北協議会 山口 潔寛



地球温暖化セミナーの様子



バイオガス発電所の見学

活動紹介特集



自然観察会

- 日 時：10月31日(火)10時～12時
- 見学箇所：美郷町湧水めぐり、美郷町小水力発電

美郷町湧水めぐりとして、徒歩により湧水群の見学を行いました。見学時(10月頃)は思ったより少ない湧水量でしたが、自然からの贈り物である湧水を見ることができました。説明の中で、湧水も少しずつ減ってきているとのことでしたが、私たちの生活の中で身近なもののひとつである「水」を大切に使い続けなければと思いました。

次に、美郷町小水力発電の見学を行いました。農業水利施設を活用した小水力発電施設として平成27年度より運用を開始し、県内第1号として稼働しています。農業用水として関田円型分水工より分水し、最大0.7m³/sの水を利用して11kWの発電をしているそうです。年間発電量は5.7万kWhで、一般家庭の16世帯分の年間使用電力量に相当します。地元土地改良区の管理費の軽減と受益者である農家の負担を軽減するため、小水力発電施設を整備運用しています。取水口にごみが侵入し、取り除く手間も結構かかるとの説明でした。

今回の見学にあたり、美郷町役場、観光協会、土地改良区の皆様には大変お世話になりました。寒い時期にも関わらず、12名が参加し、小水力発電施設の見学と自然観察をすることができました。

その他

- ・9月9日(土) 第16回南部ハーモニープラザまつり
- ・8月20日(日) 横手市エコフェスタ(エコキャンドル、新聞広告を使ったコマ作り、COOL CHOICEの呼びかけなど)

あきたエコマイスター-県南協議会 佐々木 邦昭



湧水群見学の様子



南部ハーモニープラザまつりの様子

環境あきた県民塾

平成29年度「環境あきた県民塾」の修了式が、11月25日(土)に横手市の総合交流促進施設あさくら館で行われました。

全9講座中6講座以上を受講して単位を修得した、11名が修了生として認定され、塾長から修了証書が授与されました。修了生のうち、今年度、新たに10名が「あきたエコマイスター」として県に登録申請しました。

今後、地域での環境保全活動のリーダーとして活躍されることが期待されます。



第7回講座 携帯電話の分解に挑戦



第8回講座 水質検査の結果は!?



修了式の様子

※平成30年度の「環境あきた県民塾」は、県北地域で開催予定!

紹介します！おらほのエコマイスター



あきた
エコマイスター
No.462
県北協議会

山口 潔寛
(やまぐち きよみ)

環境活動は、活動している皆さんにヒントを与えること・サポートすることだと思います。協調して取り組むことを心がけています。



あきた
エコマイスター
No.37
県央協議会

三浦 嘉夫
(みうら よしお)

人間の生活を一番変えたのは車。何時でも何処へでも行けます。でもCO₂の排出が気になります。(車半分/徒歩半分)



あきた
エコマイスター
No.333
県南協議会

高橋 マリ子
(たかはし まりこ)

主婦として手近にできること、資源ごみの分別を行ったり、段ボールは学校の廃品回収に出したりしています。

知ってますか？食品ロスの現状

- 日本の食品ロス 約621万トン
 - 世界の食料援助量 約320万トン
- 食品ロスを削減する対策の1つとして

おいしく残さず食べきろう！

さんまるいちまる

3010運動



3010運動とは、宴会での食べ残しを減らすためのキャンペーンです。

[乾杯後30分間] は席を立たずに料理を楽しみましょう！

[お開き10分前] になったら、自分の席に戻って、再度料理を楽しみましょう！
と呼び掛けて、食品ロスを削減するものです。



これから歓送迎会のシーズンです。職場や知人との宴会からはじめていただき、一人ひとりが「もったいない」を心がけ、美味しく楽しく美しく宴会を楽しみましょう。

お知らせ

4月は「あきたクリーン強調月間」

～きれいな海岸は、きれいな街から～



雪解けによって、街にはたくさんのごみが現れてきます。この時期、県では全県一斉のクリーンアップを呼びかけています。近所のクリーンアップに参加しましょう！



あきたエコマイスターのみなさん、活動報告・更新登録はお済みですか？

平成29年活動報告書、平成30年更新登録（対象者のみ）の提出期限が2月末となっております。未提出の方は、お早めに提出をお願いします。

できることからはじめよう！
みんなの力で
ストップ・ザ・温暖化あきた



秋田県地球温暖化防止
マスコットキャラクター
あすびー

編集：NPO法人環境あきた県民フォーラム
〒010-1403 秋田市上北手荒巻字堺切24-2 遊学舎内
TEL:018-839-8309 FAX:018-839-0188
E-mail:mail@eco-akita.org



発行：秋田県生活環境部温暖化対策課
〒010-8570 秋田市山王四丁目1-1
TEL:018-860-1560 FAX:018-860-3881
E-mail:en-ondanka@pref.akita.lg.jp